

病 院 増 床 事 前 協 議 書

(北須磨病院)

病院増床事前協議書

1. 開設者に関する事項

(開設者が医師である場合)

氏名		医籍番号		
住所	TEL			
開設者が現に病院若しくは診療所を開設管理若しくは勤務している場合には当該医療機関の概要	区分	開設・管理・勤務		
	施設の種類	病院・診療所	病床数	一般療養 精神 結核 床
	名称			
	所在地			
	診療科目			

(開設者が法人である場合)

法人の種類	医療法人社団	設立年月日	平成8年7月15日		
名称	医療法人社団 董会				
主たる事務所の所在地	神戸市須磨区東白川台1丁目1番地1 TEL:078-797-7335				
代表者	氏名	前田 章	住所		
法人の目的、事業	本社は、病院、診療所、介護老人保健施設を経営し、科学的でかつ適正な医療及び疾病・負傷等により寝たきりの状態等にある老人に対し、看護、医学的管理下の介護及び必要な医療等を普及することを目的とする。				
法人が現に、病院若しくは診療所を開設している場合には、当該医療機関の概要	施設の種類	名称	所在地	病床数	備考
	病院	医療法人社団 董会 北須磨病院	神戸市須磨区東白川台1丁目1番地1	111床	
	病院	医療法人社団 董会 名谷病院	神戸市垂水区名谷町字梨原2350番地の2	112床	
	病院	医療法人社団 董会 伊川谷病院	神戸市西区池上2丁目4番地の2	106床	
	病院	医療法人社団 董会 北野坂病院	神戸市中央区北野町4丁目10番19号	33床	休止中
診療所	医療法人社団 董会 西神すみれクリニック	神戸市西区桃台5丁目5番2-1-101			

	診療所	神戸ハリスデンタル クリニック	神戸市中央区三宮町1丁目4-3		
	診療所	神戸ハリスクリニック	神戸市中央区三宮町1丁目4-3		
自己資本比率 (医療法人の場合)		14.6%			

2. 増床の内容に関する事項

(1) 基本的事項

名 称	医療法人社団 董会 北須磨病院				
開 設 の 場 所	神戸市須磨区白川台1丁目1番地1				
増 改 築 予 定 年 月	平成31年12月				
診 療 科 目	旧	整形外科、外科、消化器外科、肛門外科、内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病内科、皮膚科、耳鼻咽喉科、放射線科、眼科、リハビリテーション科、麻酔科			
	新	同上			
病 床 数	旧	111床(一般 111床・療養 床・精神 床・結核 床) (高度急性期 床、急性期 66床、回復期 45床、慢性期 床)			
	新	144床(一般 144床・療養 床・精神 床・結核 床) (高度急性期 床、急性期 70床、回復期 74床、慢性期 床)			
病床の利用内容 (看護単位ごとに)	旧	一般 20室 66床 利用率 94.4%	室	床	利用率 %
		地域 13室 45床 利用率 96.2%	室	床	利用率 %
	新	一般 26室 70床 利用率 95.0%	室	床	利用率 %
		地域 24室 74床 利用率 95.0%	室	床	利用率 %
増床の理由及び 病床数設定の考え方	基準看護又は新看護の内容		入院基本料 10対1看護基準 地域包括ケア病床 13対1看護基準 (看護職員配置加算)		
・ 提供する医療の内容 ・ 当該地域の医療事情 ・ 近隣医療機関との連携等	規則第30条の32第1項の規定による特例		有 (号 床) ・ ㊦		
	増床の理由及び病床数設定の考え方 神戸市が掲げる「地域医療構想」に従い、当院の懸案事項である増加する外来・入院患者、手術待機者数についての対応を踏まえ、この度、病院建物増改築工事を計画させて頂きました。具体的な計画は以下の通りです。 ①北野坂病院 33病床移転計画 同法人内、北野坂病院(所在、神戸市中央区)は神経・心療内科専門の病院として、今日まで地域医療を支えてきました、しかしながら建物は未耐震(昭和52年築)に加え、近年、外来・入院患者減少、本来の社会的意義を果たせない状況に陥っております。当法人として、地域医療サービスの向上及び発展に寄与するべく、				

北野坂病院 33 床（一般 4 床・地域包括ケア病床 29 床）を北須磨病院へ病床移転を要望します。

②北須磨病院増床の地域におけるメリット

- 1 主な診療科として整形外科（主に脊椎外科）に特化しているが、年々手術件数が増加（H27 年 219→H28 年 258 件）しており、現状の病床数では手術待機者が解消されない為、手術室の増設・一般病床の増床（4 床）による対応が必要不可欠である。
- 2 手術部門を強化することにより、北須磨病院の特色である、低侵襲手術を積極的に行うよう努め、患者負担を軽減する。結果、リハビリ等にスムーズに移行することができ、包括期病床を可能な限り充実を図る。
- 3 当院の直近の入院利用率は 94.4%と高い水準で推移しており、一時的に満床状態に陥っているが、4 床の増床後は満床状態も緩和され救急入院に対応できる。
- 4 地域、開業医からの紹介に対応できる事。
- 5 須磨区北部において地域包括ケア病床を有する病院は当院のみ（平成 28 年 10 月現在）となっており、現状の 45 床では不足している。増床によって微力ながら、将来を見据えた地域医療・介護を支援する「地域包括ケアシステム」を構築・推進する役割を担う事ができる。
- 6 現在は診察室数や各室の狭小により、円滑な患者移動や職員の動線及び作業に支障をきたしている。増改築により作業の効率化を図り職員の労働負担を軽減することができる。

提供する医療の内容

当院が専門とする脊椎外科に関して、兵庫県西部地域において当該疾患を専門としている病院は少なく、腰部脊柱管狭窄症や腰椎椎間板ヘルニア・腰部の圧迫骨折などの治療については投薬やブロックなどの対症治療を行われている事が多いように見受けられます。当院では、確定診断に有益な MRI と脊椎外科専門医 3 名を有しており、手術となった場合は、出来る限り低侵襲にて患者さん者の負担を少なくするとともに術後の早期回復を目指した医療を提供しています。また、手外科・外傷・人工関節を得意とする整形外科専門医も 2 名有しており、整形外科分野では応急処置から手術後のリハビリテーションまで全てをカバーできるのが強みです。増床・増築を行うことにより、完成後は更に整形外科、特に脊椎外科患者を受入れ、兵庫県を代表する整形外科専門病院を

		<p>目指すと共に、他の標榜科についても、これまでどおり呼吸器内科・糖尿病内分泌・高齢者の全身コントロールといった内科的入院にも対応し地域に根差した医療を提供したいと考えています。</p> <p>当該地域の医療事情</p> <p>須磨区北部にあたる名谷駅周辺のニュータウンも現在は高齢化が進んでおり、高齢化率の増加に伴い地域でも腰痛に悩まされる高齢者が多くおられます。その中でも高齢者に多い二大腰痛原因として腰部脊柱管狭窄症や圧迫骨折などが挙げられますが、前述した通り上記疾患を積極的に治療する病院は当院以西にありません。</p> <p>また、地域の包括ケアシステムを構築する上で地域包括ケア病床は非常に有益ですが、須磨区北部で当該病床を有する病院は当院の45床のみに留まっており、地域の開業医からの受入や術後のリハビリテーションを円滑に受入れるには現在の病床数では不十分と考えております。(病床利用率96.2%：H29.1～3月)</p> <p>尚、北須磨病院においては昨年度の地域包括病床の在宅復帰率が91.2%と効率的な稼働が出来ており、33床の増床とそれに伴う増築によって今後益々、地域包括ケアシステムの実現に寄与していきたい所存です。</p> <p>近隣医療機関との連携等</p> <p>地域包括ケア病床を有していることにより日頃から近隣医療機関との病診・病病連携、介護施設等とも連携も密にしています。</p>	
敷地の状況 (増築する場合)	面積	3,564.00 m ² (公図より)	
	自己所有予定の場合	取得の状況	取得済 ・ 取得交渉中 ・ 未交渉
		交渉状況	
	自己所有予定でない場合	所有者	
使用形態		賃貸借 ・ その他 ()	
他法令解除の必要性	有 ・ (無) 内容 ()		
建物の	構造概要	既設：鉄筋コンクリート造地下1+地上4階建 3,099.54 m ² 増築部：鉄骨造地上4階建 2,732.33 m ² 延床面積 5,831.87 m ²	
	所有予定者	医療法人社団 董会	

状 況 (増築 する 場合)	自己所有予定 でない場合の 使用形態	賃貸借 ・ その他 ()
--------------------------------	--------------------------	---------------

(2) 施設及び設備に関する事項

増改築内容

棟・階	変 更 前		変 更 後		備 考 (設備等)
	用 途	面 積 m ²	用 途	面 積 m ²	
B1階 既設棟	風除室	6.08	風除室	6.08	
	ホール	26.15	ホール	21.45	
	階段室1	22.25	階段室1	13.35	
	EV	8.29	E V	8.29	
	女子更衣室	31.12	女子更衣室	31.12	
	霊安室	12.07	カルテ倉庫	12.07	
			倉庫1	4.70	
			倉庫2	8.90	
1階 既設棟	ポーチ	9.62	患者隔離室	9.62	
	風除室	10.85	診察室	10.85	
	エントランスホール、待合	204.18	エントランスホール、待合	312.36	
	医事課、地域連絡室	47.61	医事課	47.61	
	中央病歴管理室	12.89	診療情報管理室	12.89	
	点滴室	18.56	DI室	5.94	
	栄養指導室	10.44	薬剤部	54.53	
	生理検査室	17.73			
	内視鏡室	13.74			
	前室	27.86	内視鏡室	21.17	
	DW	3.30			

1階 既設棟	MRI室	27.50	外科	12.37	
	X線テレビ室	28.62	皮膚科	12.37	
	一般、断層撮影室	23.66	バックヤード	12.90	
	操作室	47.04	職員 WC	3.00	
			面談室 1	6.00	
			面談室 2	6.00	
			面談室 3	6.00	
	医療カス庫	9.36	医療カス庫	10.80	
	更衣室	7.58	地域医療連携室	20.30	
	フィルム倉庫	7.58			
	操作室	7.50			
	CTスキャン	15.65	風除室	10.00	
	薬局	44.02	点滴室	35.38	
	医薬品情報管理室	6.09			
	整形外科 1 診療室	16.03	内科 1	11.27	
	整形外科 2 診療室	15.45	内科 2	10.86	
	救急処置室	15.45	内科 3	11.27	
	内科診療室、処置室	38.93	処置室、バックヤード	41.50	
			受付	2.56	
	耳鼻咽喉科、外科診療室	31.49	耳鼻科	14.95	
			倉庫	7.24	
			休憩室	15.06	
			職員 WC	2.64	
	皮膚科、眼科診療室	9.58	栄養指導室	7.57	
			眼科前室	7.27	
			眼科	7.29	
	臨床検査室	23.93	臨床検査室	34.20	
	男 WC	9.14	車椅子 WC1	4.40	
	女 WC	9.38	車椅子 WC2	4.40	
			車椅子 WC3	4.40	
理学療法室 ABC、水治療室	189.12	リハビリトレーニングルーム	90.69		

1階 既設棟	スタッフルーム	16.45	売店、喫茶コーナー	98.62	
	相談室・倉庫	5.00			
	厨房	93.00			解体部分
	栄養士事務室	7.06			解体部分
	下処理	13.04			解体部分
	食品庫	2.36			解体部分
	休憩室	9.62			解体部分
	WC	3.85			解体部分
	階段室 1	44.95	階段室 1	40.00	
	倉庫	4.96	倉庫	4.96	
	EV	7.55	EV	7.55	
	階段室 2・倉庫	9.08	階段室 2・倉庫	9.08	
1階 増築棟			風除室	5.67	
			救急処置室	18.60	
			整形 1	11.20	
			整形 2	11.20	
			整形 3	11.20	
			注射処置室	11.20	
			受付、バックヤード	30.80	
			待合、廊下、通用口、 EVホール	214.64	
			前室、内視鏡室	9.35	
			心電図、脳波図	12.11	
			エコー	11.44	
			EV1	9.55	
			車椅子 WC	5.08	
			男子 WC	10.87	
			女子 WC	10.68	
		夜間窓口	5.67		

1階 増築棟		事務当直室	7.14	
		技師当直室	7.44	
		受付	2.43	
		一般撮影室 1	19.08	
		一般撮影室 2	16.96	
		透視撮影室	19.21	
		前室	4.62	
		更衣	4.14	
		CTスキャン室	21.90	
		前室	8.40	
		更衣 1	3.84	
		更衣 2	4.14	
		MRI 室	33.60	
		機械室	6.24	
		放射線科バックヤード	50.39	
		霊安室	10.80	
		職員 WC	2.40	
		食品備蓄庫	7.28	
		サハ-室	4.48	
		リハビリ室	223.33	
		スタッフルーム	24.00	
		倉庫	6.76	
		屋内避難階段	5.92	
		EV2	8.40	
		医療ガス庫	14.96	
		消火ポンプ室	6.12	
		ゴミ庫	11.43	
	医療廃棄物庫	12.21		

2階 既設棟		()内法		()内法		
	201 1人室	(12.66)	ICU (5人室)	(42.20)	一般病床	
	202 4人室	(28.50)				
	203 4人室	(28.41)	201 2人室	(28.20)	一般病床	
	205 4人室	(28.33)	202 4人室	(28.33)	一般病床	
	206 4人室	(28.33)	203 4人室	(28.33)	一般病床	
	207 4人室	(28.33)	205 4人室	(28.33)	一般病床	
	208 4人室	(28.33)	206 4人室	(28.33)	一般病床	
	210 4人室	(29.49)	207 4人室	(29.49)	一般病床	
	211 4人室	(29.49)	208 4人室	(29.49)	一般病床	
	212 2人室	(16.47)	216 1人室	(16.47)	一般病床	
	213 2人室	(13.00)	217 1人室	(13.00)	一般病床	
	215 2人室	(13.31)	218 1人室	(13.31)	一般病床	
	216 4人室	(26.50)	220 4人室	(26.50)	一般病床	
	217 4人室	(26.50)	221 4人室	(26.50)	一般病床	
	ICU 5人室	(42.26)	222 4人室	(30.20)	一般病床	
			面談室	11.60		
		ナースステーション、ICU管理、 処置スペース	62.43	ナースステーション、ICU管理、 処置スペース	62.43	
		前室	8.17			
		OP前室	12.11			
		手術室	47.97	211 1人室	(13.80)	一般病床
		中央材料準備室	31.54	212 2人室	(30.50)	一般病床
		器材庫	4.46	213 1人室	(13.20)	一般病床
		ホトケルブ	5.81	215 1人室	(13.00)	一般病床
		機械室	9.10	機械室	9.10	
		更衣室	16.05	210 1人室	(14.00)	一般病床
		リネ室	4.21	倉庫	4.21	
		車椅子 WC	4.27	車椅子 WC	4.27	
		車椅子 WC	4.98	車椅子 WC	4.98	
		車椅子 WC	4.98	車椅子 WC	4.98	
	倉庫	8.30	倉庫	18.19		

2階 既設棟	器材庫	2.25	リネ室	9.79	
	シャワー室	4.19	シャワー室	4.19	
	男女WC、汚物処理	22.67	職員WC	3.60	
			汚物室	5.37	
			倉庫	7.50	
			前室	6.20	
	廊下	202.00	廊下	219.19	
	階段室1	17.60	階段室1	17.60	
	EV	7.55	EV	7.55	
	階段室2	16.50	階段室2	16.50	
	ハンナ	9.02	休憩室	13.74	
	DW	4.72			
	2階 増築棟			フィルム	36.79
			EV1	9.55	
			面談室1	5.94	
			面談室2	5.94	
			仮眠室	4.29	
			車椅子WC	4.80	
			車椅子WC	4.80	
			車椅子WC	5.20	
			物入	2.40	
			脱衣	2.57	
			浴室	6.68	
			脱衣室	7.60	
			機械浴室	11.96	
			廊下1・EVホール	51.08	
			前室	8.10	
			患者更衣室	4.74	
		中材前室	6.72		

2階 増築棟		倉庫	5.20	
		休憩室	5.20	
		中材 1	21.12	
		中材 2	31.08	
		OP前室	31.44	
		手術室 1	57.60	
		手術室 2	50.32	
		器材置場	23.97	
		通路	8.62	
		医師待機室	12.22	
		男子更衣室	10.98	
		女子更衣室	10.63	
		当直室	11.42	
		医局	53.40	
		事務管理室	19.80	
		看護部長室	19.80	
		院長室	19.80	
		会議室 1	16.80	
		会議室 2	16.80	
		会議室 3	16.80	
		図書室	7.57	
		前室	3.90	
		倉庫	3.90	
		医師仮眠室	6.30	
		面談室	7.20	
		湯沸	2.64	
		男性医師更衣室	7.04	
		女性医師更衣室	6.84	
		男子更衣室	19.78	
		女子更衣室	38.95	
	WC	2.24		

2階 増築棟			WC	2.24		
			WC	2.24		
			パントリ	7.20		
			職員食堂	67.62		
			廊下2	92.40		
			EVホール	6.00		
			屋内避難階段	20.40		
			EV2	8.40		
3階 既設棟		()内法		()内法		
			面談室	6.25		
			倉庫	6.25		
	301	3人室	(23.43)	東301 1人室	(11.48)	一般病床
	302	3人室	(23.43)	東302 2人室	(23.43)	地域包括型病床
	303	2人室	(13.48)	東303 1人室	(11.40)	地域包括型病床
	倉庫		10.69	東305 1人室	(11.40)	地域包括型病床
	306	4人室	(28.33)	東306 4人室	(28.33)	地域包括型病床
	307	4人室	(28.33)	東307 4人室	(28.33)	地域包括型病床
	308	4人室	(28.33)	東308 4人室	(28.33)	地域包括型病床
	310	4人室	(28.33)	東310 4人室	(28.33)	地域包括型病床
	311	3人室	(19.44)	東311 2人室	(19.44)	一般病床
	312	3人室	(21.36)	東312 2人室	(21.36)	一般病床
	313	4人室	(29.49)	東313 4人室	(29.49)	一般病床
	315	4人室	(29.49)	東315 4人室	(29.49)	一般病床
	316	4人室	(29.49)	東316 4人室	(29.49)	一般病床
	317	2人室	(13.93)	東317 1人室	(13.93)	一般病床
	318	2人室	(16.67)	東318 1人室	(16.67)	地域包括型病床
	休憩室		12.46	休憩室	12.46	
	320	2人室	(17.50)	東320 1人室	(17.50)	地域包括型病床
321	4人室	(30.00)	東321 4人室	(30.00)	地域包括型病床	

3階 既設棟	322 4人室	(27.70)	東 322 4人室	(27.70)	地域包括型病床
	325 3人室	(22.01)	東 323 2人室	(22.01)	地域包括型病床
	ナースステーション	39.12	ナースステーション	39.12	
	汚物	3.25	汚物	3.25	
	WC1	3.38	WC1	3.38	
	WC2	4.53	WC2	4.53	
	WC3	3.51	WC3	3.51	
	WC4	3.66	WC4	3.66	
	WC5	4.32	WC5	4.32	
	洗面	3.17	洗面室	9.28	
	脱衣所	5.81	倉庫	20.75	
	一般浴室	9.27			
	機械浴室	11.78			
	リネ室	7.90	リネ室	7.90	
	洗面、WC	5.89	洗面、WC	5.89	
	廊下	235.03	廊下	235.03	
	階段室 1	17.60	階段室 1	17.60	
	EV	7.55	EV	7.55	
	階段室 2	16.50	階段室 2	16.50	
	パントリー	9.02	休憩室	13.74	
DW	4.72				
3階 増築棟			テイルム	33.20	
			EV1	9.55	
			ナースステーション	45.18	
			倉庫	13.24	
			汚物室	5.77	
			リネ室	5.98	
			物入	1.57	
			職員 WC	2.85	

3階 増築棟			西 301 病室 (4 人)	(32.16)	地域包括型病床
			西 302 病室 (4 人)	(32.28)	地域包括型病床
			物入	2.20	
			西 303 病室 (4 人)	(32.28)	地域包括型病床
			西 305 病室 (4 人)	(32.28)	地域包括型病床
			物入	2.20	
			西 306 病室 (1 人)	(16.95)	地域包括型病床
			西 307 病室 (1 人)	(16.66)	地域包括型病床
			車椅子 WC	4.40	
			西 308 病室 (4 人)	(35.62)	地域包括型病床
			西 310 病室 (4 人)	(35.52)	地域包括型病床
			リフト	10.54	
			車椅子 WC	4.40	
			車椅子 WC	4.40	
			西 311 病室 (4 人)	(35.52)	地域包括型病床
			西 312 病室 (4 人)	(35.52)	地域包括型病床
			倉庫	10.54	
			車椅子 WC	4.40	
			車椅子 WC	4.40	
			西 313 病室 (4 人)	(35.40)	地域包括型病床
			西 315 病室 (4 人)	(34.70)	地域包括型病床
			脱衣、シャワー	5.02	
			脱衣、シャワー	5.14	
			車椅子 WC	4.18	
			廊下・EVホール	143.44	
			屋内避難階段	20.40	
			EV2	8.40	
4階 既設棟	洗濯場	17.32	洗濯場	17.32	
	管理人室	6.37	管理人室	6.37	

4階 既設棟	ホ-17室	7.65	ホ-17室	7.65	
	EV機械室	13.75	EV機械室	13.75	
	階段室1	17.60	階段室1	17.60	
4階 増築棟			屋内避難階段	20.40	
			EV2	9.45	
			EVホ-ル	6.75	
			前室	3.00	
			無菌室	7.16	
			倉庫	5.08	
			EV1	9.55	
			EVホ-ル	11.34	

(3) 人員に関する事項

人 員 配 置 計 画									
職 名	必 要 数		予 定 数	確保済人 員	職 名	必 要 数		予 定 数	確保済人 員
	前	後				前	後		
医 師	11.2	13.2	14	12	薬 剤 師	2	3	9	7
看 護 師	42	53	70	57	栄 養 士	1	1	1	1
准 看 護 師			25	16	放射線技師			7	7
看 護 補 助 者			35	27	調 理 師				
臨床(衛生)検査技師			4	3	事 務 員			37	34
理学療法士			18	14	そ の 他			5	4
作業療法士			0	0	計			225	182

(4) 人員算定根拠 (計算式)

参考) 前入院患者数 111名 → 94.4% = 104.8

後入院患者数 : 144名 → 95%稼働 = 136.8

外来患者数 : 196名/日 (平成28年4月~平成29年3月平均)

外来処方箋数 : 15.6枚

○医師 : 前 (104.8 + (196/2.5) - 52) / 16 + 3 = 11.2

後 (136.8 + (196/2.5) - 52) / 16 + 3 = 13.2

○看護師、准看護師：入院 前 $104.8/3=34.9 \rightarrow 35$

外来 $196/30=6.5 \rightarrow 7$ $35+7=42$

後 $136.8/3=45.6 \rightarrow 46$

外来 $196/30=6.5 \rightarrow 7$ $46+7=53$

○薬剤師：入院 前 $104.8/70=1.5$ 外来 $15.6/75=0.2$ $1.5+0.2=1.7 \rightarrow 2$

後 $136.8/70=1.95$ 外来 $15.6/75=0.2$ $1.95+0.2=2.15 \rightarrow 3$

○栄養士：常勤管理栄養士 1

(5) 関係者との協議に関する事項

関係者	協議状況
地元医師会	須磨区医師会：平成 29 年 5 月 27 日付で意見書を発行して頂いております。 中央区医師会：平成 29 年 5 月 31 日付で意見書を発行して頂いております。
市保健医療審議会 医療専門分科会	平成 29 年 7 月 28 日開催の審議会において説明させて頂く予定です。
その他	

注) 地元医師会、医療専門分科会については、意見書等を添付すること。

須医発第 24 号

平成 29 年 5 月 27 日

医療法人社団 董会

理事長 前田 章 様

同 院長 波多野 希 様

須磨区医師会

会長 松井 誠一郎



北須磨病院増床計画及び建物・設備等増改築整備計画
並びに意見書依頼について（回答）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当会の会務運営にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成 28 年 11 月 7 日及び平成 29 年 5 月 15 日付文書により依頼のありました表題の件につきまして、下記のとおり回答いたします。

謹白

記

討議の結果、特に問題は、ありません。

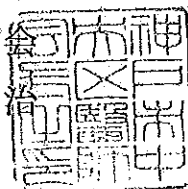
医療法人社団 董会
理事長 前田 章 様

医療法人 董会 北野坂病院についての平成29年3月末日をもっての閉院および、北須磨病院への病床移転(33床)の計画についてこれを了解いたします。

平成29年5月31日

神戸市中央区医師会

会長 林 省治



新規開設又は増床を行おうとする病院の医療システム構築に関する申立書

病院名	医療法人社団董会 北須磨病院	所在地	神戸市須磨区東白川台1丁目1番地1		
電話番号	078-743-6666	二次医療圏域名	神戸市	保健所名	須磨区保健所

1. 病院の特色（提供しようとする医療の内容）

(1) 医療の分野について（対象患者、診療科目等について）

整形外科、外科・消化器外科・肛門外科、内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・糖尿病内科、皮膚科、耳鼻咽喉科、放射線科、眼科、リハビリテーション科、麻酔科を標榜しておりますが、特に脊椎外科に力を入れております。当院より以西（加古川西部）で脊椎外科を専門にしている病院が無く、腰部脊柱管狭窄症や腰椎椎間板ヘルニア・腰部の圧迫骨折などの治療はブロックなどの対症治療を行っている病院やクリニックが多いのが現実です。当院では、確定診断に大変有益なMRIを有しています。手術となった場合は、出来る限り低侵襲にて患者の負担を少なくするとともに術後の早期回復を目指した医療を提供しています。

(2) 医療の専門性について（設備・医療スタッフ等についても記入すること。）

設備：手術室、整形外科顕微鏡・内視鏡手術システム、術中神経モニターシステム、マルチスライスCT、MRI、一般撮影、X線TV、Cアーム型断層撮影装置、内視鏡、超音波断層診断等

医療スタッフ：整形外科医師5名（特に脊椎外科に力を入れ3名の整形外科専門医（5000症例以上を経験した医師1名及び脊椎脊髄外科指導医2名）及び、手外科（ばね指・狭窄性腱鞘炎・肘内障等）・外傷・人工関節を専門とする整形外科専門医2名）、麻酔科医師、消化器外科医師、呼吸器内科医師、糖尿病専門医、一般内科医師3名等

2. 当該診療圏域の状況

(1) 対象に考えている診療圏について

二次医療圏域名	区名
神戸市全域	神戸市全域及び・兵庫県全域

(2) 患者の特色及び医療ニーズについて

整形外科（特に脊椎外科）を主としており、患者層は神戸市全域（主に以西）明石市や淡路島・三木市・西脇市・三田市、大阪府・京都府・鳥取県からも来院しています。また、呼吸器内科・糖尿病内科は毎年患者数が増え睡眠時無呼吸症候群の治療や糖尿病のコントロールなど専門医による治療を行っています。

(3) 既存の医療機関について、(特に、提供しようとする医療が同じものについて)

① 病院の状況について

名称	病床数	診療科目	役割分担等についての方策	備考
医療法人 社団 名谷病院	112	内科 消化器内科 循環器内科 外科 整形外科 脳神経外科 リハビリテーション科 放射線科 歯科 小児歯科 泌尿器科 糖尿病内科	病院との連携を密にして医療機能の分担を図る	
医療法人 社団 伊川谷病院	106	内科 循環器内科 外科 整形外科 婦人科 眼科 放射線科 人工透析 内科 リハビリテーション科 乳腺外科 消化器外科 肛門外科 脳神経外科 麻酔科	病院との連携を密にして医療機能の分担を図る	

② 診療所の状況について

[]

(4) 対象に考えている患者の推定数及び将来予測について

全国的に高齢化社会が続く中、この須磨区管内でもその波は激しく特に北部の須磨ニュータウンは入居開始から40年以上が経過しており、高齢化率(65歳以上)について北須磨支所は、2005年18.5%と神戸市平均19.6%を下回っていましたが、2014年には神戸市平均を大きく上回っており30.0%となっています(須磨区データでみる須磨ニュータウンの現状参照)。このことにより当院には転倒し入院される高齢者や加齢による脊椎症状の悪化により受診される方が北須磨管内に多く住んでおられます。それに伴う医療サービスの需要は日々高い水準で推移していると考えます。

2. 医療のシステム化

(1) 取り組みたいこと又は、取り組んでいることについて

増床に伴い、満床状態や在院日数の限界のために受入が困難であった他院からの転院や救急搬送の受入を積極的に受入れることが出来る点や、当院の主科である脊椎外科をより多くの患者に利用して頂き疼痛の早期緩和・早期在宅復帰に取り組むたいと考えます。

(2) 医療機関との連携

医療機関名	内容	具体例
独立行政法人国立病院機構 神戸医療センター	①③⑨	患者紹介・患者受入・感染防止対策加算 2 連携医療機関

神戸市立医療センター 神戸中央市民病院	①③	患者紹介・患者受入・連携医療機関
神戸市立医療センター 神戸西市民病院	①	患者受入・連携医療機関
兵庫県立がんセンター	①③	患者紹介・連携医療機関
神戸赤十字病院	①③	患者紹介・患者受入・連携医療機関
尾原病院	①	消化器系患者紹介・整形外科系患者受入
新須磨病院	①	脳外科系患者紹介
医療法人榮昌会 吉田病院	①	脳外科系患者紹介
高橋病院	①	循環器系患者紹介
医療法人社団顕修会 すずらん病院	①	循環器系患者紹介・整形外科系患者受入

〈注〉内容には、次のうちから該当するものの番号を記入すること。

- ①患者の紹介 ②連絡会の開催 ③後方病院、三次医療を受けもつ病院等への搬送
④共同症例検討会等の開催 ⑤検査の受託と委託 ⑥心電図の解析等診療情報の援助
⑦高額医療機器の利用 ⑧オープン病院的な運営 ⑨その他

(3) 医療機関以外との連携

機 関 名	連 携 の 内 容	備 考
介護老人保健施設 すみれ苑	入所者の定期受診及び緊急時の対応	老健
特別養護老人ホーム 長田すみれ園	入所者の定期受診及び緊急時の対応	特養
介護老人保健施設 垂水すみれ苑	入所者の定期受診及び緊急時の対応	老健
介護老人保健施設 オラージュ須磨	入所者の定期受診及び緊急時の対応	老健

〈注〉医療機関以外としては、社会福祉事務所、老人保健施設、社会福祉施設
(老人関係、精神関係、身障関係)等が考えられる。

(4) 地域保健医療活動等への参加(住民の健康管理等)

〔地域住民に対する予防接種、特定検診等。
各老人会会場に赴き講演会を施行している。〕

4. その他の特記事項

〔来院者に対し、当グループの各病院において総合的な医療サービスを提供することで、来院者の利便性向上を図る。〕

増床に要する資金

資金計画

(単位:千円)

項 目	所 要 額	自己資金	借 入 金			備 考
			福祉医療機構	リース会社		
土地購入費	130,000	7,000	123,000			
設計管理費	37,259	1,863	35,396			
建物建設費	805,180	40,576	764,604			
医療機器購入費	150,000			150,000		
什器備品購入費	50,000			50,000		
保証金						
諸税						
開設時運転資金	100,000	100,000				
その他費用						
計	1,272,439	149,439	923,000	200,000		

返済計画

金融機関名	返済条件				初年度	次年度	3年度	4年度	5年度
	据 置 期 間	償還回数 回×年	利 率 %		31年12月 ~32年 3月	32年 4月 ~33年 3月	33年 4月 ~34年 3月	34年 4月 ~35年 3月	35年 4月 ~36年 3月
福祉医療機構	24ヶ月	年12回× 30年	0.6%	元本			13,984	32,856	32,856
				利息	1,848	5,544	5,529	5,370	5,173
リース会社		年12回× 5年	料率 1.7%	元本	13,333	40,000	40,000	40,000	40,000
				利息	267	800	800	800	800
				元本					
				利息					
合 計				元本	13,333	40,000	53,984	72,856	72,856
				利息	2,115	6,344	6,329	6,170	5,973
年度末借入金残額					1,109,667	1,069,667	1,015,683	942,827	869,971

損益的収支予算書 (総括)

(単位：千円)

	初年度 (31年12月～32年3月)	次年度 (32年4月～33年3月)	3年度 (33年4月～34年3月)	4年度 (34年4月～35年3月)	5年度 (35年4月～36年3月)
I 医業収益	746,050	2,351,795	2,426,589	2,426,589	2,426,589
II 医業費用	688,183	2,167,641	2,228,513	2,228,513	2,228,513
医業利益(医業損失)	57,867	184,154	198,076	198,076	198,076
III 医業外収益	3,166	9,500	9,500	9,500	9,500
IV 医業外費用	11,215	32,338	31,325	30,169	28,974
經常利益(經常損失)	49,818	161,316	176,251	177,407	178,602
V 特別利益	0	0	0	0	0
VI 特別損益	0	0	0	0	0
税引前当期利益(税引前当期損失)	49,818	161,316	176,251	177,407	178,602
当期純利益(当期純損失)	30,887	100,015	109,275	109,992	110,733
前期繰越利益(前期繰越損失)	248,884	279,771	379,786	489,061	599,053
当期末処分利益(当期末処理損失)	279,771	379,786	489,061	599,053	709,786

資本的収支予算書

(単位：千円)

	初年度 (31年12月～32年3月)	次年度 (32年4月～33年3月)	3年度 (33年4月～34年3月)	4年度 (34年4月～35年3月)	5年度 (35年4月～36年3月)
資本的支出	建設改良費				
	借入金(元本)償還	24,740	50,220	64,204	83,076
	固定資産購入費その他				
	計	24,740	50,220	64,204	83,076
財源内訳	内部資金	24,740	50,220	64,204	83,076
	借入金				
	補助金				
	その他				
	計	24,740	50,220	64,204	83,076
財源不足額	0	0	0	0	0

